

令和3年度学校だより

横浜市立緑園西小学校発行



緑園西

泉区緑園3丁目39番地

Tel (811) 6030

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ryokuennishi/>

秋の気配を感じて

 学校長 鈴木 巨世 ひろよ

緊急事態宣言が解除され、10月4日から一斉登校となりました。はやいもので、今週末は前期の終業式です。分散登校は一人ひとりの様子がよくわかり、ソーシャルディスタンスが守られる等良い面もありますが、全員がそろわないことへの不安や友達関係の心配事など、気持ちに変化が見られる子どもたちの増加といった面も出てきました。子どもたちが徐々に通常の学校生活に慣れ、心の安定が図れるよう、教職員一同見守ってまいります。分散登校が1か月も続く中、子どもたちはよく頑張りました。保護者の皆様も本当に大変だったと思います。毎日の健康管理、家庭学習やGIGA 端末等の対応、ありがとうございました。端末については様々な課題も出てまいりました。現在は個対応となっております、ご心配なことがありましたら学校までご連絡ください。今後も学校での学習と家庭学習に有効に活用していきたいと考えております。ご家庭でも使用時間や使い方、マナーやルールにつきましては確認をお願いいたします。

さて、今年の夏は、暑さがいつ終わるのか、といった心配はなさそうです。もう、すでに朝夕は涼しい風が吹き、校庭の木々も色づいたり、実をつけたりして、秋の気配が感じられます。先日、「校長先生、どうぞ。」ときれいな色の葉っぱをもらいました。昇降口の大きな木から落ちてきたのだそうです。

「この巨木はいったい何の木だろう？クスノキかな？」と思いつつ、聞きそびれていたのですが、植物に詳しい職員に確認したところ、やはりクスノキでした。図鑑で調べてみると、クスノキは高さ20mにもなる常緑樹で、新しい葉がでるときに古い葉は紅葉し落葉するそうです。その落ちてきた真っ赤な葉をプレゼントしてくれたのです。クスノキは、かつては幹の部分を利用して「樟脳(しょうのう)」を採取し、防虫剤に使用していました。ああ、あの匂いか、と小さい頃の祖父母の家のことを懐かしく思い出しました。また、防虫効果があるため木材としてタンスなどの家具にも利用されてきました。県や市の樹木に認定され、街路樹になっているところもあるそうです。生活に根差した樹木だったのですね。

秋を迎え、今は黒い小さな実をつけています。毎日昇降口で、子どもたちを出迎え、帰りに見送っていますが、このクスノキもそうやってずっと緑園西小学校の子どもたちを見守ってきたのだと思うと感慨深いです。季節の移り変わりとともに、段々と閉校が近づいてきています。「新しい日常」の中、残り半年、制限はありますが、できることを工夫し、1日1日を大切に過ごしてまいります。今後も予定変更等あることとありますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

